

光市医師会報

昭和55年 7月 発行

No. 95



秋 田 犬

河内山 正先生

光 市 医 師 会

医師会月間行事

◎定例理事会

7月8日(火) 午後7・30

光市医師会館

議題

○協議事項

7月例会並びに納涼懇親会の開催について

○報告事項

1. 毎月勤労統計調査(労働省)の実施について

2. 月事診療ガイドブックの購入について

3. 救急医療補助基準(案)について

4. 救急医療情報システム端末機設置承諾書について

5. 医師年金加入月間について

6. 臨床検査物精度管理調査について

7. 市川・田村氏の部会員依頼について

8. 昭和55年度1/4半期の予算執行状況

9. 社会保険レセプトの受付結果について

10. 周南産婦人科医会 徳山地区小児科医会主催の講演会開催について

◎定例会及納涼懇親会

7月22日(火) 午後6・30

室積 武田薬品室積荘

○報告事項

1. 昭和55年度山口県救急医療施設運営費補助金の交付について

2. 救急医療対策事業実施要綱の一部改

正

3. 昭和55年度老人健康診査及び成人病健康診査について

① 三市医師会で検討中

② 成人病健診については受診率向上のため対策検討の必要あること

4. 山口県医師国保通常組合会について

① 事業報告

② 昭和54年度才入・才出決算

才入 429,047,467円

才出 409,422,770円

差引額 19,624,697円

5. ガン征圧月間運動実施に伴う協力依頼について

① 9月1日～9月30日

② 昭和55年度ガン研究会等に対する助成事業

6. 社保受付後の留意事項について(支料基金より)

7. 毎日勤労統計調査特別調査について

8. 臨床検査精度管理調査について

9. 病理解剖の調査について

10. 麻酔科標榜申請について

11. 麻薬担当理事協議会の報告

○納涼懇親会

平岡先生と武田薬品のお世話で、昔懐かしい元観光旅館の二階の広間に於いて素晴らしい眺望と御馳走に、賑やかに楽しく一夕を過した。

新入会員紹介

藤原皮膚科

藤原邦彦先生 現住所 光市相生町4の13
電話 72 7500

会報に少しスペースを頂戴して自己紹介させて戴きます。昭和19年山口県宇部市の生まれ、宇部高校から熊本大学医学部へ進み、昭和45年卒業。皮膚科教室に入局し、無為徒食の時をすごしているうち家の都合で下関厚生病院皮膚科に勤め、今回会員の皆様の御理解を戴き光市に皮膚科を開業致しました。趣味を強いてあげますと医進課程から始めた尺八(琴古流)をやっております。壺仙という号を師匠より戴きましたが、音色は全々だめといったところです。その他、山歩き、ボーリング、剣道、ゴルフ等に手を出しましたがどれもこれも上達の兆がなく放り出してありますが、今度は釣でも始めようかと思っております。家族は長女(4才)、長男(2才)、妻の4人構成です。これから皆様の仲間入りをさせて戴きよろしくお願い致します。

光市立病院

横山 宏先生

昭和20年11月28日生

現住所 光市虹ヶ浜町2丁目7-20

TEL 72-33765

出身校 愛媛県立大洲高等学校

山口大学医学部 昭和45年卒

職歴 昭和45年より昭和55年6月

まで山口大小児科勤務

専門分野 染色体(遺伝)、循環器

趣味 読書、テニス、マージャン

家族 8才の長女、6才の長男、なぜ

か妻1人

医師会に対して一言

- (1)10年間大学という温床にいましたので何一つ知りません。よろしく御指導お願いします。
- (2)山口県循環器協議会専門委員(小児)になっていますので、心臓の悪い人の紹介をお願いします。
- (3)アレルギー、てんかんにも興味を示しています。よろしく紹介お願いします。

光市立病院

山崎博信先生

昭和26年10月17日生

現住所 新幸町65-1

TEL 71-0553

出身校 福岡県立小倉西高校

山口大学医学部昭和52年卒

山口大学医学部整形外科

昭和53年1月～6月まで光市立病院

昭和53年7月～54年6月まで大学

(含麻酔ローテート)

昭和54年7月～55年6月まで大和

病院

専門 整形外科

趣味 読書、麻雀、テニス、詰将棋

家族 8月に第1子誕生予定

光市立病院

齊鹿 稔先生

昭和28年8月30日生

現住所 虹ヶ浜町1丁目3-25

出身校 米子東高等学校

山口大学医学部昭和53年卒

山口大学整形外科入局

昭和54年1月～12月宇部興産中央
病院整形外科

昭和55年1月～6月山大麻酔科

趣味 絵画鑑賞、車、オートバイ、読書
未婚

My Hobby



秋田犬 河内山 正

私は犬、特に秋田犬が好きである。秋田犬は原産地が日本の秋田県地方で、この犬の特徴は体格が雄大で堂々として風格があり、性格は沈着で従順、素朴な性格の中に毅然とした強い意志があり、甘えたり、こびたりしません。

秋田犬は犬の働きから言えば番犬に属していますが、最近は観賞用と番犬を兼ねて飼っている人が多く、秋田犬を飼う仲間は山口県内にも約二百人おり、私も八年前から、そのうちのひとりとなり、各人がそれぞれ平均三、四匹飼っています。

これらの仲間は、この犬の特徴をいかに保ち、表現するかを競いあいます。いわゆる、秋田犬保存会による年二回（春・秋）の展覧会です。

犬の良し悪しは血統にもよりますが、や

はり犬自身の生れ持った顔、躯幹、性格と飼育者の管理に負う所が大きく、犬は飼う人により良くも悪くもなります。これが犬を飼う面白さであり、楽しみです。

一匹の仔犬を展覧会に入賞するように仕上げるには、大変な努力が必要となってきます。毎日朝・夕5～10キロメートルの運動と起立訓練を行い、健康状態を保たなければなりません。

私も以前は犬仲間から、「先生は良い犬を持たしてもすぐ駄犬にしてしまう」と、よく小言を言われました。それも、朝夕の運動を続けることが大変苦痛であり、長続きしなかったからです。最近多少認められるようになって、入賞するような犬を持たしてもらえるようになりました。

犬の散歩を続けるには早寝。早起きを必要とします。今後とも、自分自身の健康と愛犬の為に、出来る限り続けようと思っています。尚、写真の犬は第二十三回山口県支部の展覧会で、壮犬牡部で優勝した愛犬『英樹号』です。

あとがき

河内山先生の秋田犬の散歩に時々出合います。犬に余りなじみのないものにとっては、熊のようにも、猪のようにも大変猛々しい姿でおそろしく、丸岩御殿に遊びに行きたくてもこわくて遠慮している次第です。怖いのは泥棒だけではないのですが。

発行所	光市医師会
	TEL 0833 72-2234
発行者	大野宗二
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社